

We can speak English online!

桃中レターR5/9/28(木)
桃山中 教頭

宇部市でオンライン英会話が始まって、9年目になります。それまで宇部市ではALTの数が少なく、生徒も外国人との会話の時間が非常に限られていたのを、オンラインを採用し、生徒3~4人にひとりのネイティブ講師を用意することで、生徒ひとりあたりの生の英語に触れる時間が飛躍的に増えました。本年度は3年生の全国学力・学習状況調査で英語が実施されましたが、日頃からスピードの速いネイティブの発音に慣れているので特に戸惑いはなかったようです。今年は1レッスン25分間を、1・2年生が5回、3年生が4回実施します。



● 9月28日(木) 2年生 オンライン英会話

今回、2年生ではLesson2:Favorite Food を学びました。まずはTongue Twisters(早口言葉) "He threw three free throws." (「彼は3回フリースローをした」…言えますか?) 等で口慣らしをした後、本日のトピックである好きな食べ物の話に移りました。curry and rice, pizza, sushi など自分の好きな食べ物とその理由などを話すので、どの生徒も意欲をもって主体的な取組をしています。オンライン英会話のよいところは自分のことだけでなく、友達とネイティブとの会話も聞き、その反応を知ることができることです。最後に①相手の言うことに対して反応することができた。②伝えたいことを伝えることができた。③アイコンタクトやジェスチャーなど、相手を意識して会話をすることができた。などの振り返りを行いました。

講師から英語の自然な表現を紹介してもらったり、個々の発音を訂正してもらったりと、日頃の英語の授業では難しいことができる上に、教師の立場からみても客観的な評価ができる貴重な時間となっています。